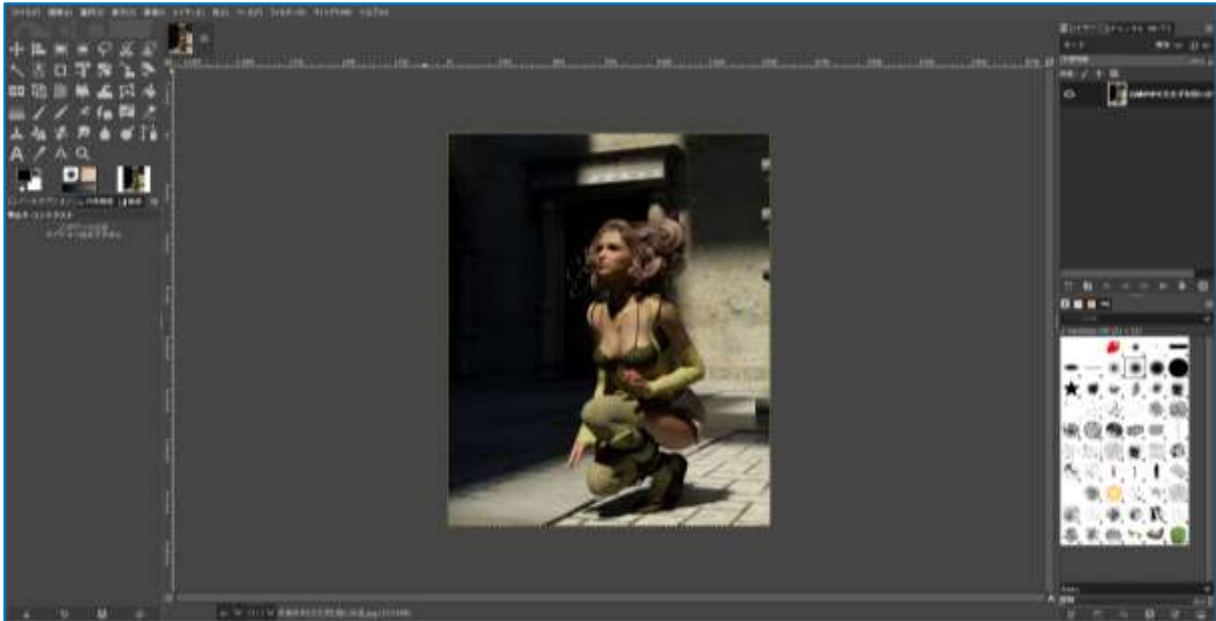


写真の明るさと色調整

01 写真をGIMPにインポートする

明るさと色調整をしたい写真 をインポート（読み込み）します。



02 明るさ調整をする

写真の左奥の影の部分①が暗く黒つぶれを起こしているので、暗い部分を明るくして、陰に隠れている部分が見えるようにします。ただし、人物まで一緒に明るくしてしまうと不自然になってしまうので、そうならないように注意します。

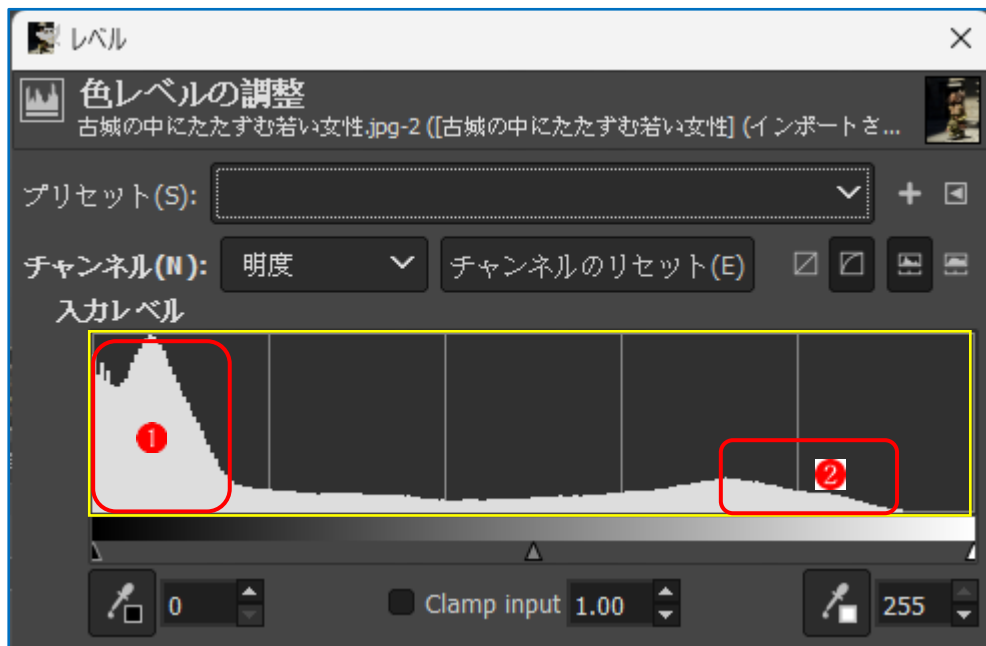
- ★ 明るさの調整でよく使ってしまうがちなのが、「色」⇒「明るさ・コントラスト」ですが、「明るさ・コントラスト」の明るさを上げると全体的に明るくなり、白っぽくなります。コントラストで若干調整はできますが、部分的に明るさ調整ができないのでお勧めしません。



03 「レベル調整」で明るさを調整する

① 「色」→「レベル」を選択します。

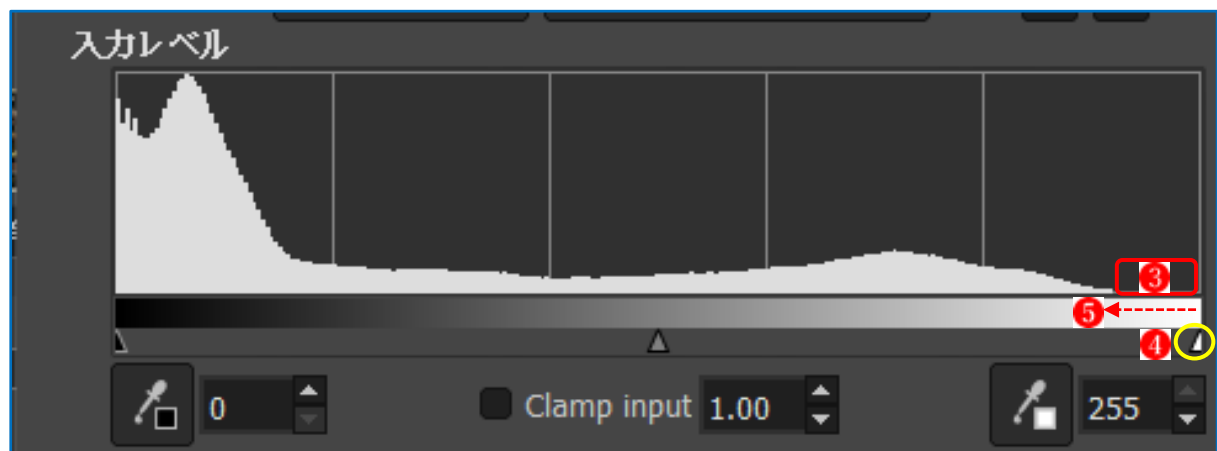
- ・グラフの左側は黒（暗い部分）**①**で、画像の方では影の暗くて黒い部分です。
グラフの右側は白（明るい部分）**②**で、画像の方では光が差し込み明るくて白い部分です。
- ・グラフの縦軸はピクセルの面積です。つまり黒の濃さと範囲が多いとグラフの山ができます。
白い明るい部分も同じです。グラフの山が左端にあるので画像の暗い部分が黒つぶれを起こしていることがわかります。



② 白抜けを調整する

グラフの右端の部分にグラフがない部分**③**があります。これは白ヌケを表しています。

- ・右端のグラフの下に▲のポイント**④**があります。
そのポイントをグラフが始まっている位置まで左側に移動**⑤**します。
そうすることで白ヌケの部分をなくすことができます。



04 「トーンカーブ」を使って明るさを調整する

① 「色」⇒「トーンカーブ」を選択します。

② 暗い部分を明るくするのですが、明るくするとき人物も明るくなると肌が白飛びする恐れがあります。そうならないように人物の顔の肌の明るさを固定します。

・女性の顔の部分にカーソルを持っていくとカーソルがスポイトになります。

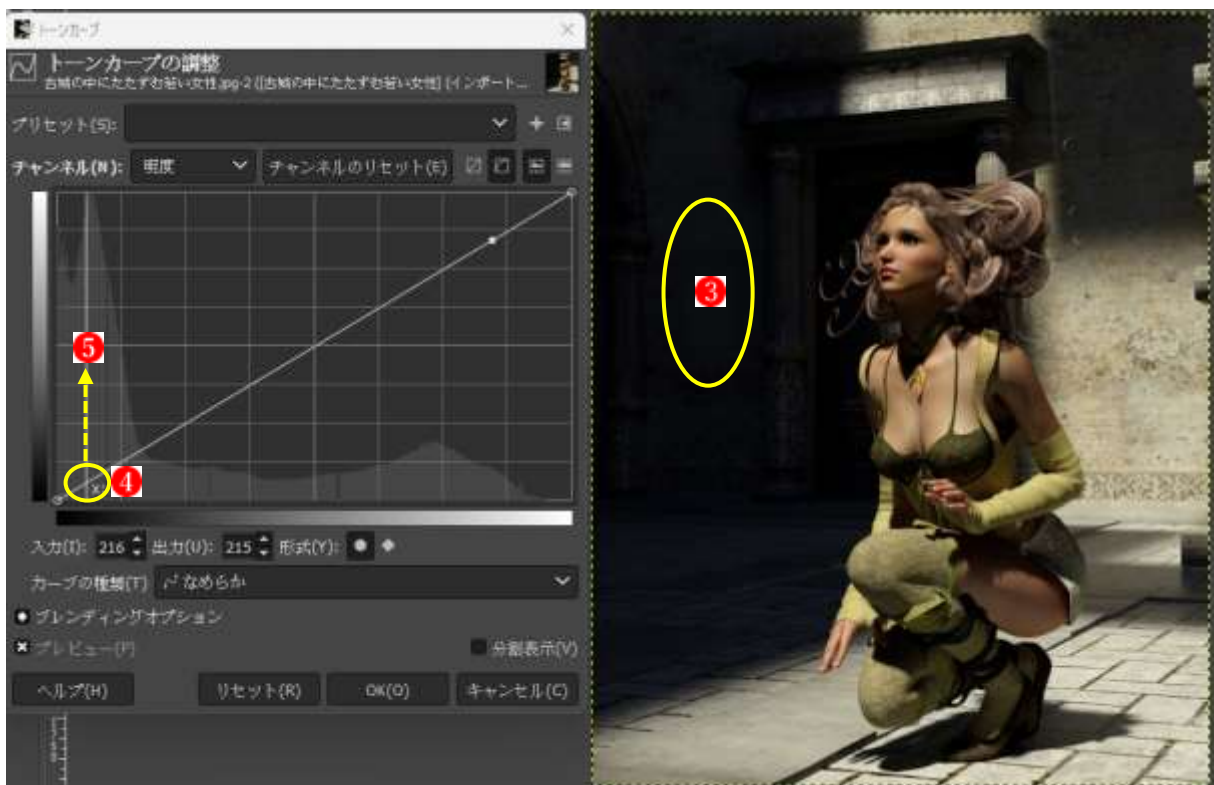
明るさを固定したい肌のところ①でクリックします。

・グラフに縦のラインが現れます。線が交差している場所が女性の肌の明るさの部分です。

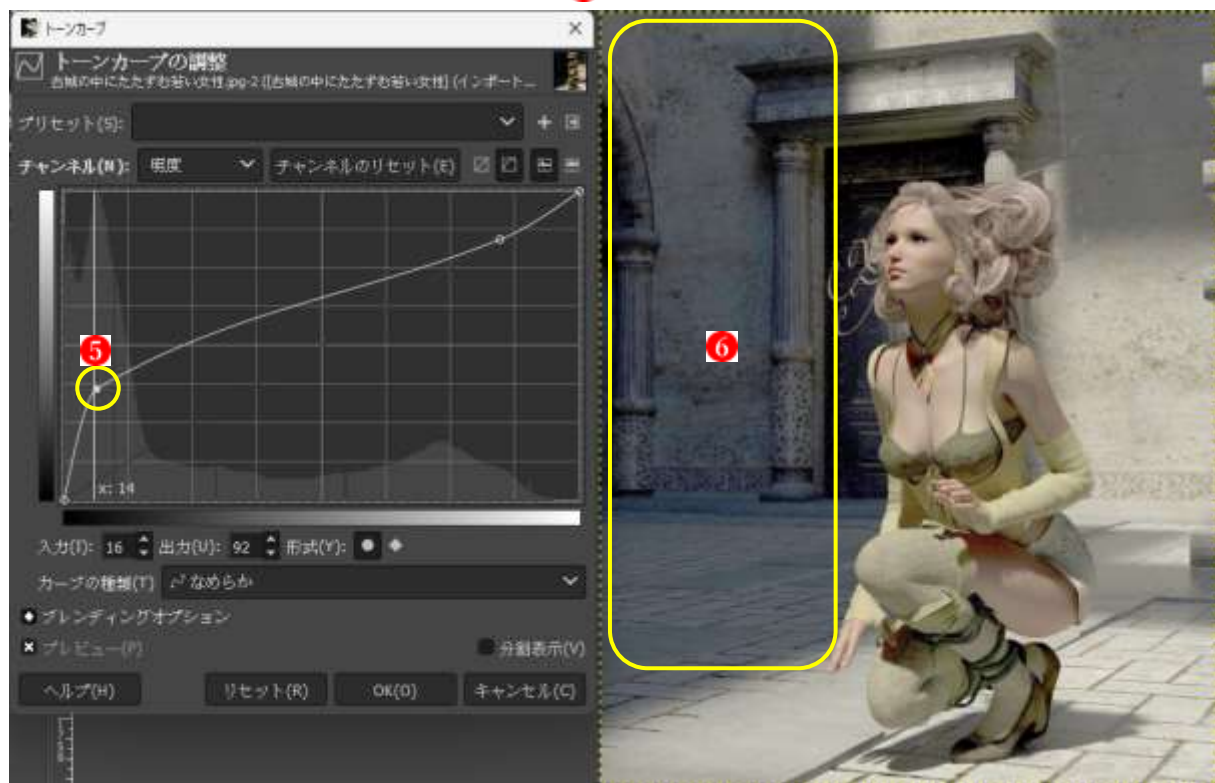
交差している部分②をクリックするとポイントができます。これで女性の顔の肌の明るさが固定されました。



- ③ それでは暗い部分も同じように、明るくしたい場所③をスポイトでクリックします。
- ・グラフに縦線が現れるので、交差している部分④を上へ⑤引き上げます。
 - ★ 交差している部分を上に引き上げると明るくなり、下へ下げると暗くなります。



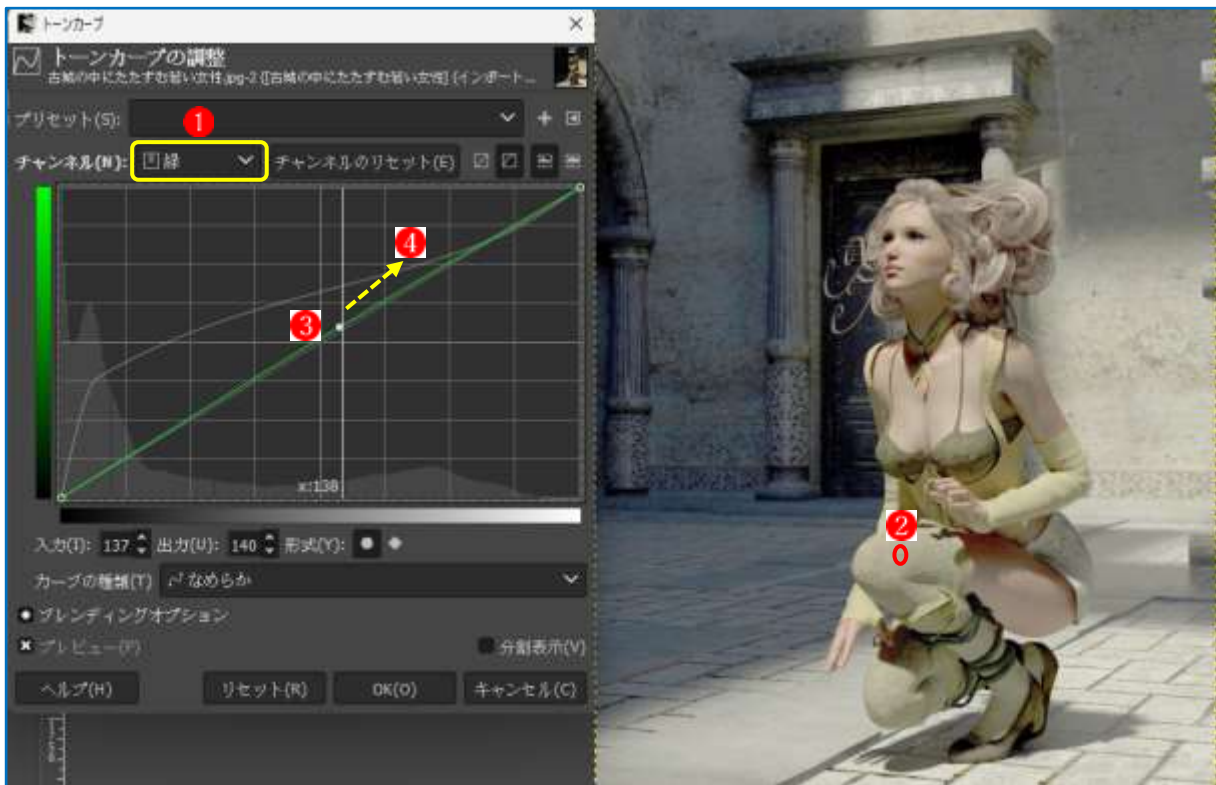
- ・女性の明るさは維持したまま、暗い部分⑥が明るくなりました。



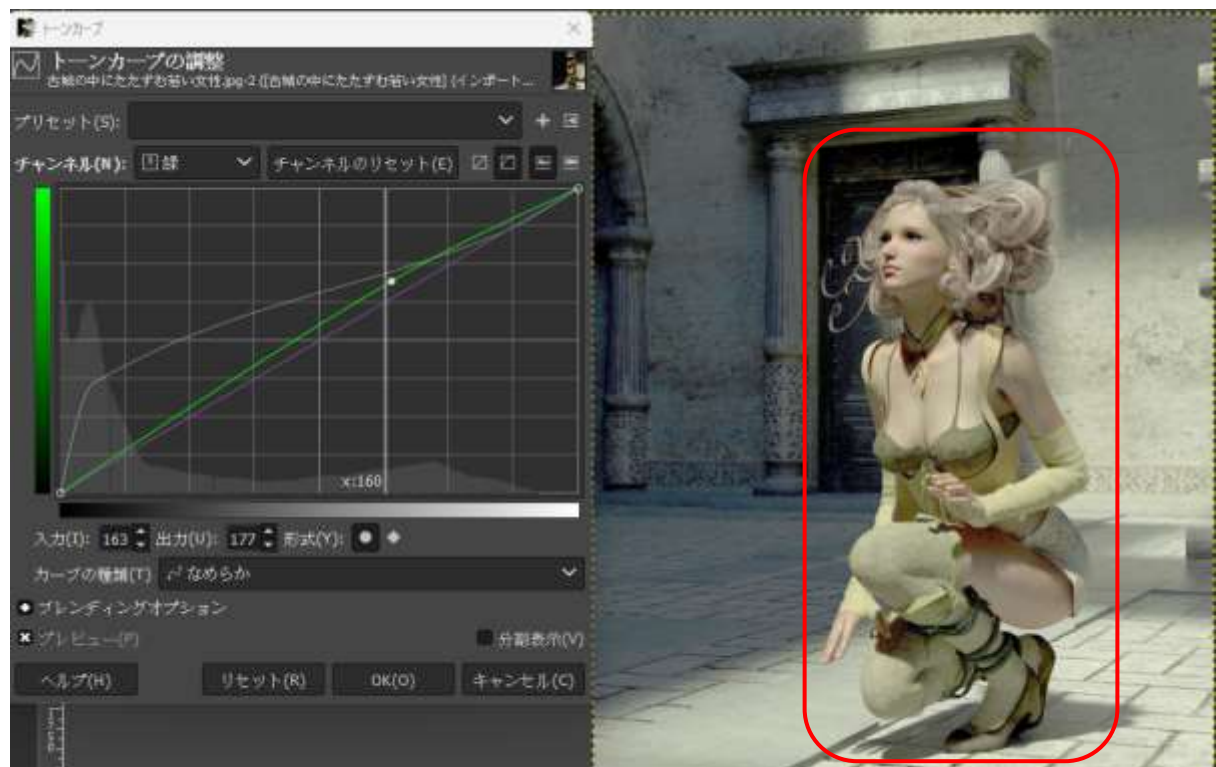
④ 女性の衣装の色をもっと濃くします。

女性の衣装の緑色をもっと濃くしたいと思います。

- ・チャンネルという項目をクリックして「緑」①を選択します。
- ・女性の衣装の緑色をもっと濃くしたい部分②をスポイトでクリックします。
- ・先ほどと同じようにグラフの交わった部分③をクリックして右上へ④持ち上げます。

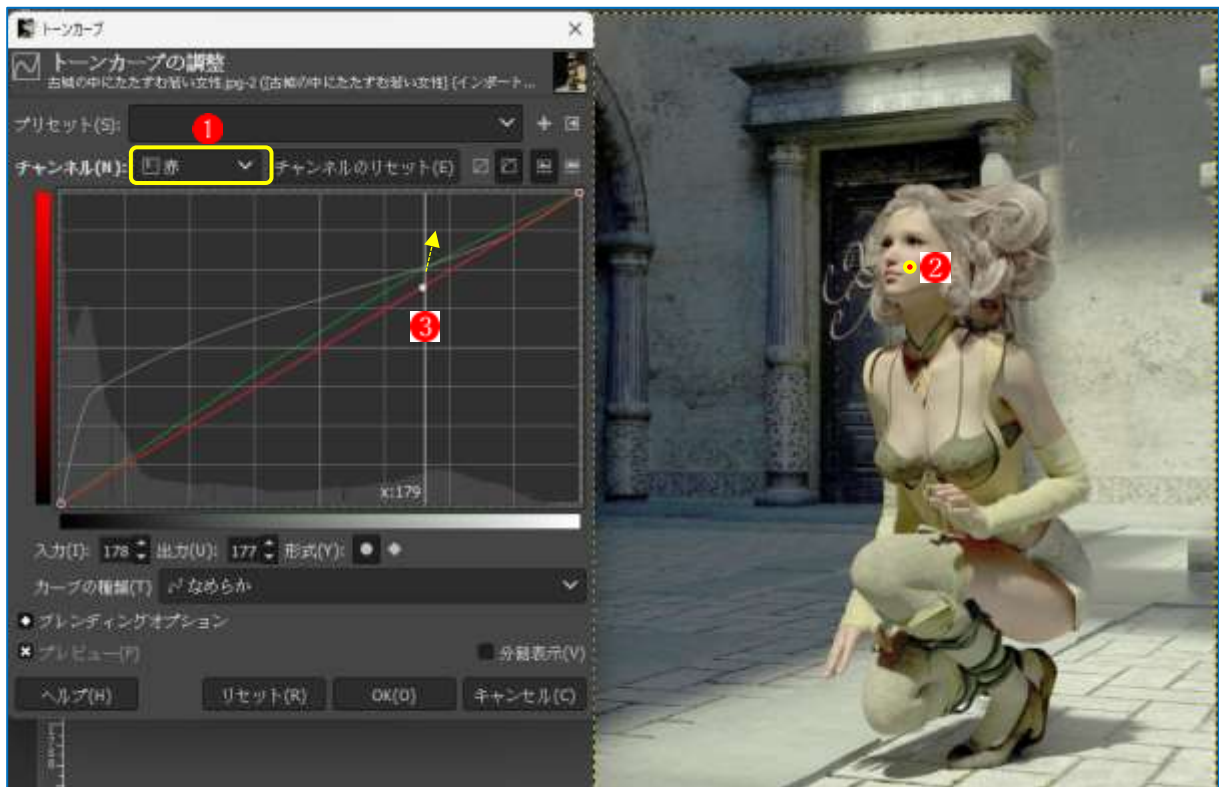


・緑色が濃くなります。

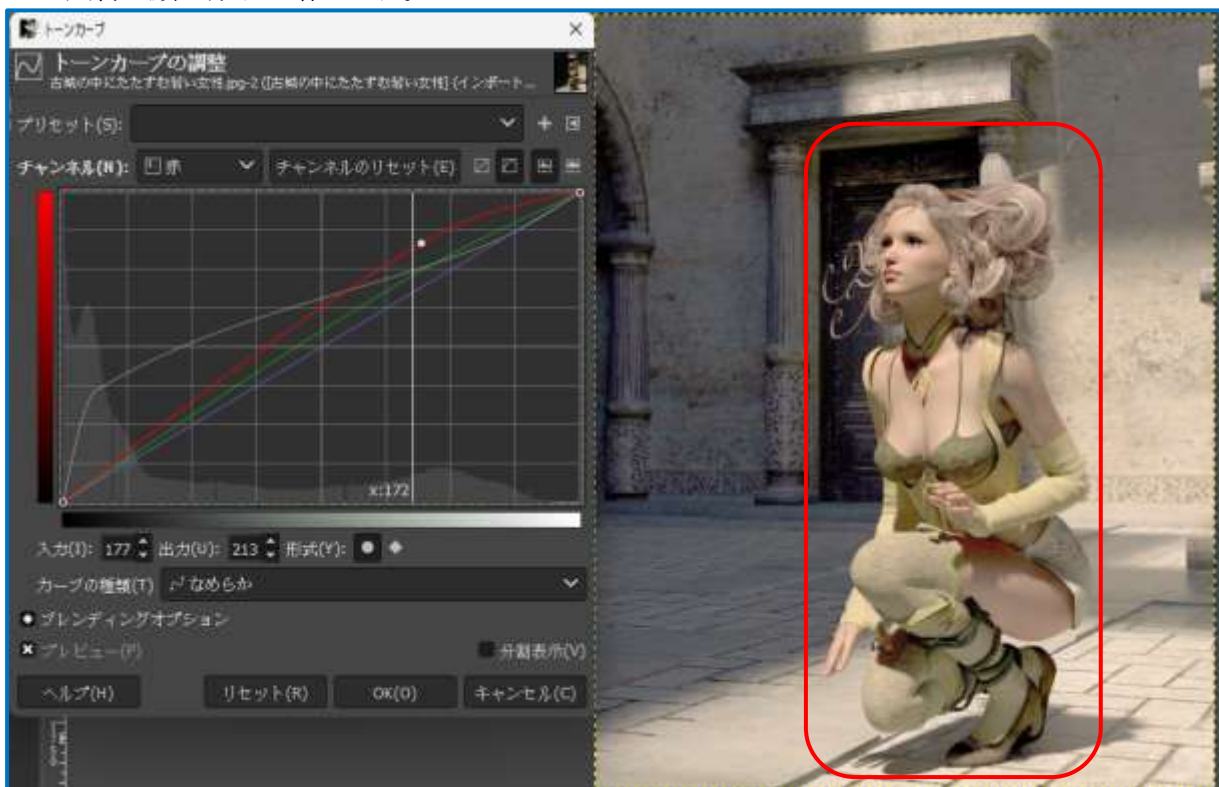


⑤ 人物の肌の赤みがなくなったので、赤みを増します。

- ・「チャンネル」の「赤」を選択して、同じように女性の顔の肌をスポイトで吸って、グラフの交差している部分を上へ上げて顔に赤みを与えます。



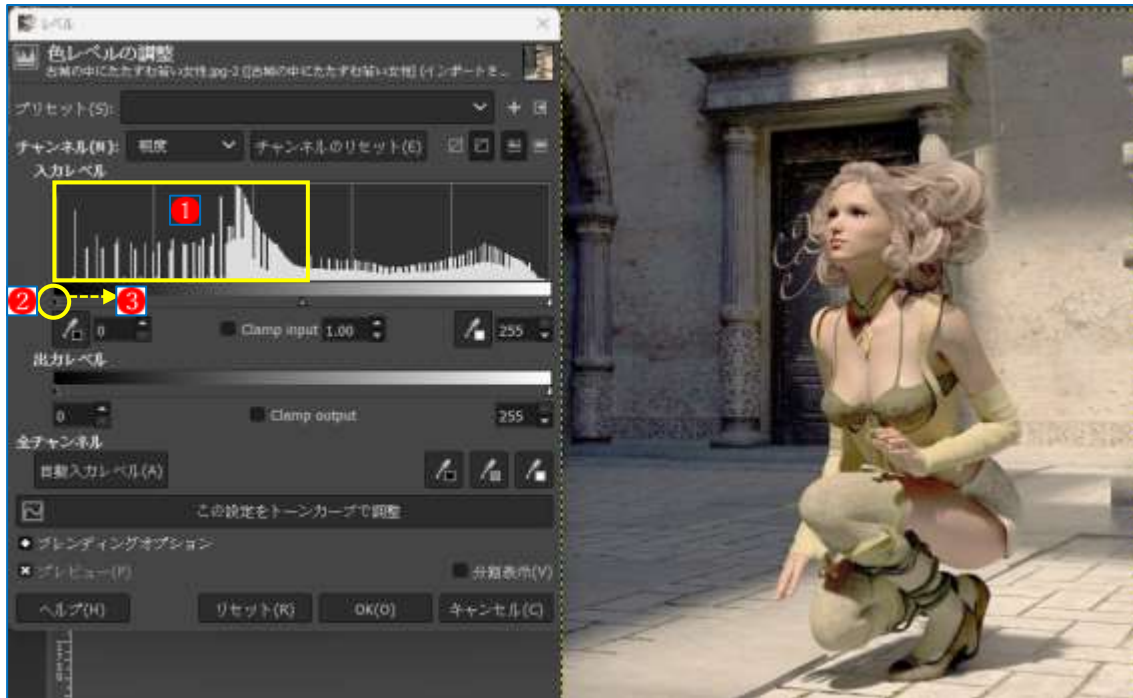
・人物の顔の赤みが増します。



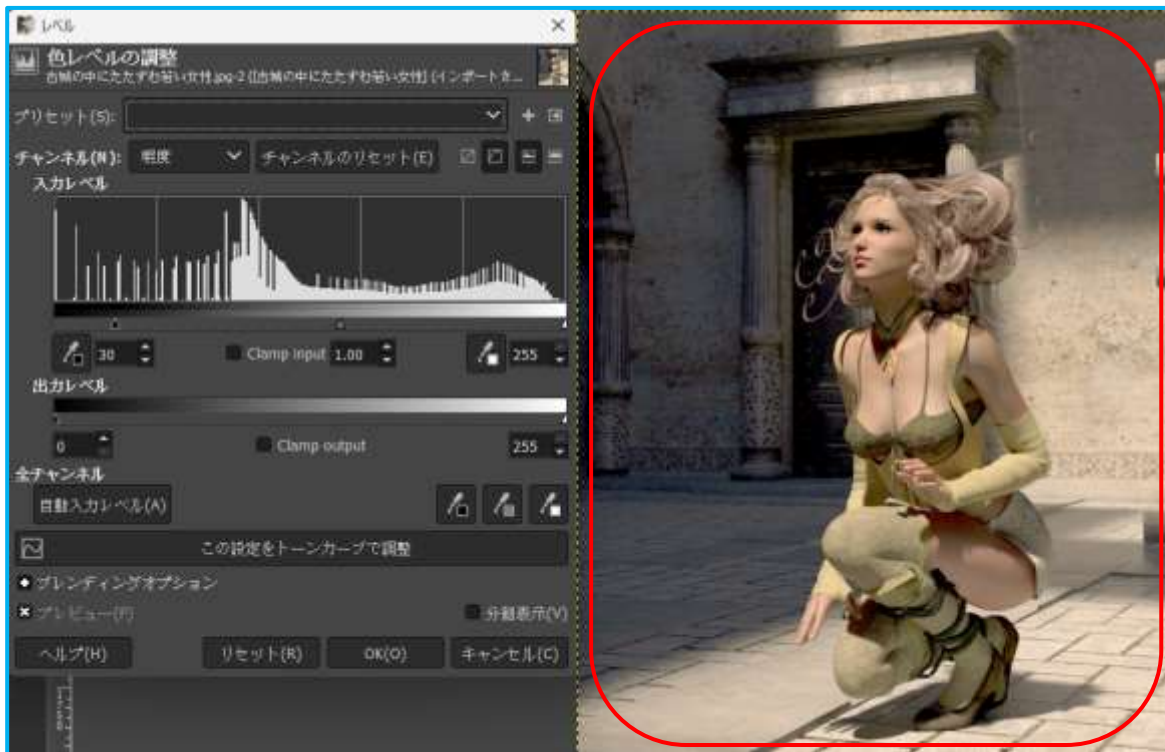
⑥ 画面にメリハリを付けます。

画面を明るくした分メリハリがなくなったので、黒を若干強くして色をはっきりさせます。

- ・「色」→レベルを選択します。黒部分①を少し強くします。
- ・グラフ左側の黒の部分の下にある▲ポイントを若干右側に移動します。



・画像がくっきりしたところでトーンカーブでの調整は完了です。



★ これで、画像の明るさと色調整が完了しました。